

# 商工業と誘致企業について

(前頁の続き)

実施し、高能力を有する牛を200頭ずつ生産する事を目標とした受精卵移植事業に対し助成したいと考えております。

村政運営における観光産業の

今後の取組み (H16・10 議会にて)

## 吉村長の回答

個性を持った観光開発を一層推進していきたい。交流・滞在型観光の推進については、今後の観光事業推進の参考にいたします。

## その後

六趣向上の完成後は、見学コーナーや試飲コーナーなどを積極的にPRし、観光客の誘致を図り、「知る」「学ぶ」の観光産業の一端を担わせたいと考えております。滞在型観光を推進するため宿泊施設は必要と考えられることから鋭意検討している段階です。

今後は、村の自然をテーマに、まずは市柳総合公園を村の花であるニッコウキ

# 教育・医療・福祉について

ゲの一大群生地として整備し、観光面に生かしたいと考えています。将来的には、村に自生する植物群(カタクリや福寿草など)の保護整備も視野に入れていきます。宿泊施設については早急に対応しなければならぬ課題と考えております。



保育時間延長に対する対応と乳児教育を主眼とした事業の実施について

(H16・10 議会にて)

## 吉村長の回答

保護者からの要望や社会情勢の変化に対応しながら諸政策を講じていきます。乳児教育について、幼稚園・保育所のあり方を含めて検討します。

## その後

平成17年7月6日には村立保育所長会議を開催し、六ヶ所村次世代育成支援地域

行動計画について説明を行い、各所長の理解と協力を求め、保育サービスの充実についての意見等を聞きました。その意見として、まず、保育者の意向を確認すべき事から村立保育所を利用しての項目についてアンケートを7月7日から7月12日にかけて実施し、結果は次の通りとなりました。

回収率 69.3% (18世帯)

一時保育	7	1	8%
乳児保育	5	3	7%
延長保育	3	5	14%
休日保育	4	4	11%
地域子育て支援センター開設等	4	4	11%

また、7月22日、六ヶ所子ども支援対策検討委員会を開催し、行動計画及び保育関係並びに母子健康関係についての説明を行いました。会議の結果、保育サービスの充実についてはアンケート調査からも希望者が多い事から、平成18年度実施に向けて検討する事としています。